

2026年春季展

# 翰墨の雅興

2026年  
3/29 日 → 5/17 日

前期：3月29日(日)～4月19日(日)

後期：4月22日(水)～5月17日(日)

開館時間：午前10時～午後4時 (入館は午後3時30分まで)

入館料：大人800円 大・高生500円 中・小生300円

展示替え：4月20日(月)

一般財団法人

澄懷堂 美術館  
CHŌKAIDŌ MUSEUM

〒512-1105 三重県四日市市水沢町2011番地

TEL 059-329-3335 FAX 059-324-8484

公式HP <https://www.chokaido.jp>

中夜年端所好原不為華軒養拙身無用行休身者  
在天陽遊桂海人壽漱雲根樓多携但為殺區  
伊作者存作甲申季春書于准提庵 日鐸

日鐸「行書有存作」(後期展示)

仇英「四時宮樂圖」(部分)

翰墨とは、筆と墨で詩文を作り、書画をかくことなどを意味する言葉です。庶民も文人たちも年中行事を行うことで、日々の生活に変化をもたせ、その中で悲喜こもごもの人生を送っています。

その中で、文人墨客たちは世俗的な手柄や社会の慣習などから抜け出し、山水画の鑑賞や古典文学を楽しみ、石碑や碑碣などの文字に興味を持ちました。そして、自身でも詩書画を創作し、金石文字を写して楽しみました。

今回の展示は、文人たちの雅な生活の中で生まれた作品を展示しております。皆様のご来館をお待ちしております。

主な展示作品

前期展示：3月29日(日)～4月19日(日)



康熙帝「御書榜及王頊齡紀念詩」(部分)



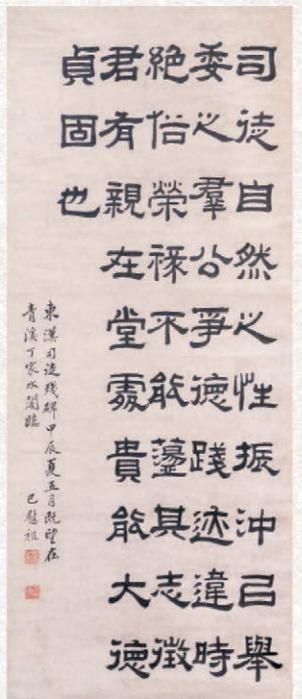
張問陶「行書七言絕句三首」



錢坫「篆書張協七命之句」



方士庶「寒塘雪霽圖」

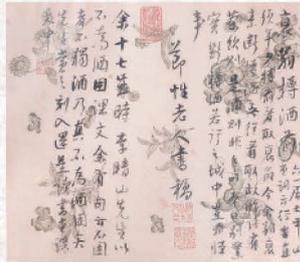


巴慰祖「臨司徒殘碑」

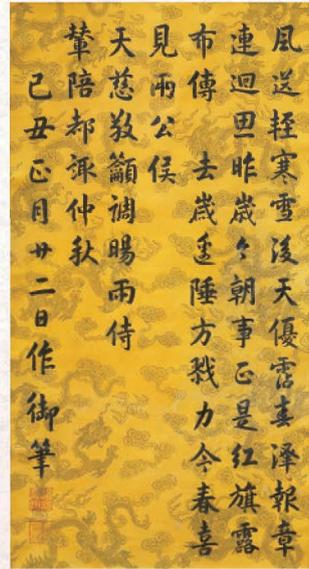
後期展示：4月22日(水)～5月17日(日)



戴熙「平橋晚色圖」



阮元「行書題癸未茶隱卷」(部分)



道光帝「行書七言絕句二首」



戴熙「剪蒲圖」



仇英「四時宮樂圖」(部分)

\* 展示作品は一部変更になる場合がございます。\* 特別講演開催中は一部ご鑑賞いただきにくい場合がございます。

関連イベント

【特別講演】4月5日(日) 14時00分～15時30分

◆ 魚住和晃氏 (神戸大学名誉教授)

「江戸の唐様書道—江戸時代における中国書法認識—」

※聴講無料(要入館料)

※事前予約制(先着順) TEL(059-329-3335)、またはFAX(059-324-8484)にてお申込みください

休館日 月曜日・火曜日

但し、5月4日(月・祝)、5日(火・祝)・6日(水・振)は開館、翌7日(木)は休館

最新の情報は、当館ホームページ、もしくはお電話にてお問い合わせください

一般財団法人

澄懷堂 美術館  
CHŌKAIDŌ MUSEUM

〒512-1105 三重県四日市市水沢町 2011 番地  
TEL 059-329-3335 FAX 059-324-8484  
公式 HP <https://www.chokaido.jp>



公共交通機関でお越しの場合

- 三重交通バスにて JR 四日市駅より約 55 分 近鉄四日市駅より約 50 分 宮妻口行・権大神社行「水沢西条」下車 徒歩 1 分
- タクシーにて 近鉄四日市駅より約 40 分 近鉄菰野駅より約 15 分

お車でのお越しの場合(駐車場有)

- 新名神高速「鈴鹿スマートIC」より約 7 分
- 東名阪自動車道「鈴鹿IC」より約 10 分「四日市IC」より約 15 分